

平成23年度下半期

那珂市の財政事情

市では、市民の皆さんに財政状況をお知らせし、市政運営の状況をご理解いただくとともに、豊かで住みよいまちづくりに一層のご協力をお願いするため、毎年2回、財政事情を公表しています。

地方自治体では、4・5月の出納整理期間に収入・支出の整理ができるため、最終的な決算額は5月末日に確定します。そのため、今回は3月末現在における予算の執行状況や市有財産の現在高などについてお知らせします。なお、最終的な決算額については、「広報なか11月号」で掲載する予定です。

●一般会計

一般会計は、市の基本的な経費を計上しています。一般会計の歳入歳出予算の執行状況は、予算現額合計に対する収入済額の割合が88.2%、支出済額の割合が65.9%となっています。支出済額の割合がやや低いのは、東日本大震災の復旧事業が年度内に完了できず、翌年度へ繰り越さざるを得ないものがあるほか、災害復旧のための補正予算の支出が、事務手続きの都合で4月以降（出納整理期間（注））になるためです。

歳入では、配当割交付金や財産収入が予算額を大きく超えて収入されています。これは、原資となる県民税配当割の収収や土地（市有地）の売り払いによる収入が見込額を大きく上回ったことによるものです。

■一般会計歳入予算執行状況（単位：千円、%）

歳入科目	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入割合 (B)/(A)
市 税	6,756,090	6,758,542	100.0
地 方 譲 与 税	298,300	300,536	100.7
利 子 割 交 付 金	15,893	15,485	97.4
配 当 割 交 付 金	8,652	10,821	125.1
株式等譲渡所得割交付金	4,041	3,936	97.4
地方消費税交付金	425,180	440,251	103.5
自動車取得税交付金	53,000	56,349	106.3
地方特例交付金	87,800	87,800	100.0
地方交付税	7,521,812	7,841,972	104.3
分担金及び負担金	284,966	268,396	94.2
使用料及び手数料	186,384	183,826	98.6
国庫支出金	3,125,260	1,801,945	57.7
県 支 出 金	1,566,956	620,119	39.6
財 産 収 入	10,893	111,161	1,020.5
繰 入 金	10,525	0	0.0
繰 越 金	1,172,766	1,172,767	100.0
諸 収 入	501,707	490,482	97.8
市 債	2,081,805	1,091,105	52.4
そ の 他	16,068	17,602	109.5
合 計	24,128,098	21,273,095	88.2

※その他…ゴルフ場利用税交付金、交通安全対策特別交付金、寄付金

■一般会計歳出予算執行状況（単位：千円、%）

歳出科目	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出割合 (B)/(A)
議 会 費	279,665	267,516	95.7
総 務 費	4,355,487	2,639,288	60.6
民 生 費	5,599,979	4,632,538	82.7
衛 生 費	1,354,044	1,153,237	85.2
農林水産業費	845,414	403,217	47.7
商 工 費	181,279	140,757	77.6
土 木 費	2,850,293	864,611	30.3
消 防 費	884,489	841,665	95.2
教 育 費	2,422,679	1,595,203	65.8
災害復旧費	3,235,157	1,450,248	44.8
公 債 費	2,046,680	1,894,616	92.6
そ の 他	72,932	17,188	23.6
合 計	24,128,098	15,900,084	65.9

※その他…諸支出金、予備費

方で、繰入金や国庫支出金、県支出金、市債の収入割合が低くなっていますが、これは、財政調整基金からの繰入れや国庫支出金および県支出金の交付、市債の借入れが、事務手続きの都合で4月以降になるためです。

歳出では、土木費や農林水産業費、災害復旧費の支出割合が低い状況となっています。これは、震災により当初予定していた事業や被害を受けた道路、小・中学校および農地・農業用施設等の復旧工事など、やむを得ず翌年度に繰り越さざるを得ない事業があるほか、下水道事業特別会計や農業集落排水整備事業特別会計への繰出金の支出が事務手続きの都合で4月以降になることがその理由となっています。

なお、このほかの歳出科目の未払金については、出納整理期間に支払われる予定です。

(注) 出納整理期間とは、会計年度終了後の翌年度の4月1日から5月31日までの期間をいい、年度末までに確定した債権・債務を完了させ、現金の未収・未払いの整理を行う期間です。

●特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合、特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計から分離して別に収支経理を行う会計です。特別会計の歳入歳出予算の執行状況は、予算現額合計に対する収入済額の割合が73・6%、支出済額の割合が82・6%となっています。

歳入では、下水道事業や農業集落排水整備事業において、県支出金の交付や市債の借入れが、また、一般会計からの繰入れが、事務手続きの都合で4月以降になるなどの理由で収入割合が低くなっています。

歳出では、下水道事業および農業集落排水整備事業において、震災により被害を受けた下水道や農業集落排水の排水管等の復旧工事など、やむを得ず翌年度に繰越して実施しなければならぬ事業があること、公園墓地事業においては、一般会計への繰出しが、事務手続きの都合で4月以降になることから支出割合が低くなっています。また、那珂地方公平委員会においては、平成23年度中に委員会を開会する必要がなかったという理由からです。

このほかの特別会計の未払金については、出納整理期間に支払われる予定です。

■特別会計歳入歳出予算執行状況

(単位：千円、%)

会計名	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入割合 (B)/(A)	支出済額 (C)	支出割合 (C)/(A)
国民健康保険 (事業勘定)	5,206,203	4,742,608	91.1	4,699,096	90.3
下水道事業	2,588,827	1,229,957	47.5	1,709,979	66.1
公園墓地事業	14,684	13,959	95.1	2,553	17.4
農業集落排水 整備事業	1,101,533	349,699	31.7	600,436	54.5
介護保険 (保険事業勘定)	3,508,038	2,747,532	78.3	3,176,139	90.5
上菅谷駅前地区 土地区画整理事業	137,333	43,966	32.0	121,045	88.1
後期高齢者医療	434,702	432,807	99.6	421,837	97.0
那珂地方公平委員会	450	801	178.0	58	12.9
合 計	12,991,770	9,561,329	73.6	10,731,143	82.6

●市税負担の状況

市の財政は、市民の皆さんの直接・間接の負担により賄われています。なかでも市税は、財政運営上極めて重要な歳入であり、常に適正公平な賦課徴収に努めています。

平成24年3月31日現在における市税の収入済額は67億5854万2千円で、1人あたり12万1045円を負担していただいたこととなります。

■市税負担の状況

税 目	収入済額 (千円)	1世帯あたりの 負担額(円)	1人あたりの 負担額(円)
市 民 税	2,713,642	128,353	48,601
固 定 資 産 税	3,249,234	153,686	58,194
軽自動車税	115,034	5,441	2,060
市たばこ税	369,669	17,485	6,621
都市計画税	310,963	14,709	5,569
合 計	6,758,542	319,674	121,045

※世帯数21,142世帯、人口55,835人（平成24年3月31日現在）

●市債現在高

市債は、大規模な事業を実施した際に、国や民間の金融機関などから借り入れた資金であり、公債費として支出し返済しています。

平成23年10月1日から平成24年3月31日までに、公債費として14億7,679千円の元金を返済した一方で、臨時財政対策債や下水道事業債、農業集落排水整備事業債など17億1,770万5千円を借り入れたことにより、平成24年3月31日の現在高は、327億2,241万5千円となりました。

●一時借入金

一時借入金とは、会計年度中に一時的に収支の不均衡を生じ、歳計現金が不足した場合に、その資金の不足を補うために借り入れるもので、当該年度の歳入で返済します。

平成23年10月1日から平成24年3月31日までの期間においては、一時借入れは行いませんでした。

●市有財産現在高

土地は、旧水戸ニコソ第一寮跡地等を取得したものの、上菅谷停車場

■市債現在高（元金）

（単位：千円）

区 分	平成23年 9月30日現在	増 減	平成24年 3月31日現在
総 務 債	164,030	△30,910	133,120
民 生 債	32,062	612	32,674
衛 生 債	1,111,422	△92,520	1,018,902
農 林 水 産 業 債	356,916	△22,891	334,025
土 木 債	1,222,496	△131,143	1,091,353
河 川 債	24,600	0	24,600
都 市 計 画 債	2,404,606	△39,595	2,365,011
公 営 住 宅 債	529,357	△34,201	495,156
消 防 債	218,010	△48,020	169,990
教 育 債	3,153,675	△202,099	2,951,576
減 税 補 て ん 債	919,194	△73,788	845,406
臨時税収補てん債	101,965	△7,384	94,581
臨時財政対策債	6,376,389	881,796	7,258,185
茨城県振興資金	37,845	△8,706	29,139
小 計	16,652,567	191,151	16,843,718
下 水 道 事 業 債	10,502,019	28,523	10,530,542
農業集落排水整備事業債	3,462,188	126,783	3,588,971
土地地区画整理事業債	857,566	△11,720	845,846
水 道 事 業 債	938,049	△24,711	913,338
合 計	32,412,389	310,026	32,722,415

■市有財産現在高

区 分	単位	平成23年 9月30日現在	増 減	平成24年 3月31日現在
土 地	㎡	1,737,515	△388	1,737,127
建 物	㎡	166,065	906	166,971
有 価 証 券	千円	13,319	0	13,319
出資による権利	千円	82,656	0	82,656
債 権	千円	18,610	△10,219	8,391
基 金	千円	4,014,968	1,550,017	5,564,985

※水道事業会計分は含まない

■水道事業会計

（単位：千円、％）

区 分		予算現額 (A)	収入・支出済額 (B)	執行率 (B)/(A)
収益的収支	収入	1,197,057	1,149,038	96.0
	支出	1,295,757	1,170,659	90.3
資本的収支	収入	205,180	41,018	20.0
	支出	544,783	376,392	69.1

問い合わせ

財政課財政グループ
☎298-1111
(内線522・523)

●水道事業会計

市の水道事業は、民間企業と同様に企業会計が導入されており、独立採算で運営しています。

収益的収支は、経常的な業務の収支を示すもので、主な収入は水道料金収入、支出は給水のための経費や人件費、減価償却費などです。収支状況は、東日本大震災の影響により赤字となっています。

また、資本的収支は、水道管の布設など建設改良費の収支を示すものです。収支状況は赤字となっていますが、この不足分については、内部留保資金などで補うことになります。